教科横断的な視点をもった各教科との関連

主体的に学び、表現しようとする児童

1学年

進んで本を読み、自分が見つけた疑問について、主体的に調べようとする子

【生活科】

「いきものとなかよし」

・身近な生き物に関心をもち、捕まえたり観察をしたりする事で、暮らしや特徴に気付く。

「生活科見学」

・上野動物園に行き動物の動きや特徴を実際に見ることで、生き物に興味関心をもたせる。

【特別の教科　道徳】

「大切な命」

資料名（ハムスターの赤ちゃん）

内容項目　D 生命の尊さ

・生きていることに喜びを見いだし、生命を大切にしようとする意欲をもち、それを実践することができる。

【図画工作科】

「どうぶつむらのピクニック」

・紙の空き箱を主材料にして想像を広げ、動物など思いついたものを作る。空き箱の形や色、大きさ、ふたの開き方などの特徴を生かし、繋げたり、組み合わせたりしながら、思いついたものを表現する。

【国語科】

「すずめの　くらし」

・問いの文や写真に導かれながら、すずめについて説明した文章を読む。

・すずめ以外の鳥の暮らしについて図鑑で調べ、食べ物や住むところなどを友達に紹介する。

「としょかんへ　いこう」

・図書館の基本的な利用方法を知り、興味のある本を探したり、紹介し合ったりする。

「だれが、たべたのでしょう」

・問いの文と答えの文や写真と文の対応に気をつけながら、動物の食べ跡について説明した文章を読む。

「はたらく　じどう車」

・自動車の「やくわり」と「つくり」に気をつけて読み、好きな自動車を図鑑から選び、乗り物のことを紹介する文章を書く。

「おはなしどうぶつえん」をつくって、本を　しょうかいしよう

・動物の出てくる本を読んで紹介し、面白さを伝えるカードを作成する。

【読書科】

「いきものはかせになろう　～〇〇はすごい！～」

・図書館の利用方法とマナーを知り、読みたい本をタイトルなどから選ぶ。
・選んだ本を読み、内容を理解する。
・生き物のすごいところを書き出す。
・本の名前と書いた人の名前を書く。
・調べたことを比べたり、伝える順番を考えたりする。
・感想を入れて、身近な人に伝える。
・進んで本に親しむ。